

しんぶん **大村洋子**
 ヨーコ・ヨスカ・ストーリー♪

2018年12月24日発行 153号
 三浦半島地区委員会 公郷2-21-1
 046-851-1123
 大村・携帯 090-1107-0498
 ブログ [大村洋子](#) →検索



2018年 ⇨ 2019年



2018年も駅頭・街頭に繰り出し情勢を訴え、議会報告をし、相談活動に奔走し、議会では本会議・委員会と積極的に提案・質問を行いました。

2019年は4月に選挙があります。4期目に入っても、さらに市民のみなさんのご意見ご要望をしっかりと受け止め、市政に反映できるよう、全力を尽くしてまいります。

社会保障・福祉を削って、防衛費だけが毎年、着実に伸びています。(下のグラフ) 2019年度の防衛予算はなんと5.3兆円。こんな逆さま政治でいいのでしょうか！



今まで以上に 正面から 私たちは逆さま政治に物申す！ 何度でも これからも

沖縄・辺野古の新基地建設はただちに中止を！安倍政権のやり方に怒りが噴出しています。

横須賀では原子力空母が配備されて10年が過ぎました。防衛大綱では海上自衛隊の「いずも」を護衛艦から空母にすることを明記しました。憲法に基づく専守防衛から大きくはみ出すもので、許されません。



めちゃくちゃな消費税のしくみ

これでは、国民の合意は得られない

10月に消費税を10%にすると安倍首相は豪語しています。おかしいと思いませんか。上記のように防衛費は5.3兆円。本当にこんなに必要なのでしょうか。一方で国民には消費税増税、納得できません。

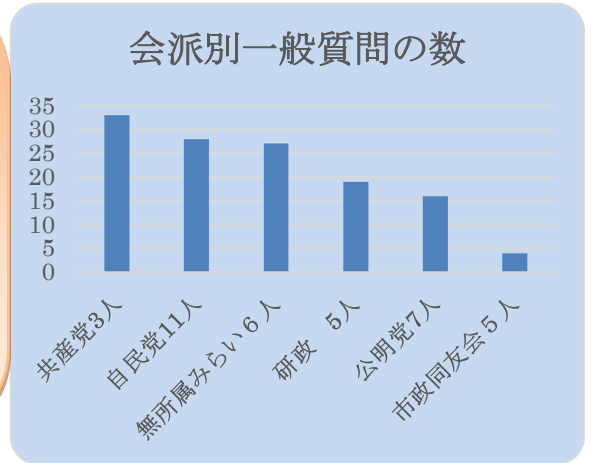
店舗によって税率が変わったり、店舗内で食べる場合と持ち帰りでも税率が変わるそうです。煩雑過ぎてもう、理解できません。

10%にすれば、買い物控えて結局、経済は悪循環。消費税10%は中止しかありません。





右の表は改選後4年間の一般質問数です。私たちは一番少ない人数の会派ですが、一般質問数は会派の中で一番多いのです。



【2018年市長への大村洋子の一般質問】

一般質問	質問内容
6月議会	① 核兵器問題に対する市長の所見②「事務事業等の総点検」の考え方③米海軍関係者による度重なる事件について④ 連続するミニ開発問題と市長のまちづくりの考え方について
9月議会	① 「Pokémon GO Safari Zone in YOKOSUKA」を徹底的に真剣に総括することについて② 横須賀を本当の意味での「平和の発信基地」にすることについて③中学校完全給食をよりよいものにする ことについて④米海軍基地内における大麻問題について
12月議会	① 「子どもの貧困」と就学援助制度について②米海軍の不祥事と米軍と自衛隊の宿舎再編、あわせて日米地位協定の抜本改定について③市民本位の窓口対応となること④「ベンチのあるまちづくり」について



連続するミニ開発

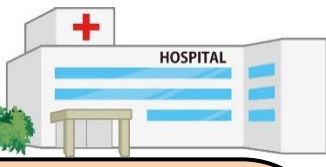
条例の抜け道を使って、開発する業者を許す市への請願に対して、現場を確認し請願者や担当課と懇談し、一般質問し、条例の要綱を変更させることができました。

街、商店街にイスが欲しい
坂道が多い横須賀。ちょっと座れるところが欲しい。
12月議会では取り上げ市長から「研究する」と答弁。

みなさんから
さまざまな相談を受けて活動してきました。一部をご紹介します。

病気と生活困窮

母親と2人暮らしの50歳代の男性。病気があり、医療費もかかり、仕事が出来ないので、先行きが心配。貯金が尽きたら生活保護の申請予定。



病院に行きたいが資格証

国民健康保険の窓口に行き交渉し、短期証を取得。すぐに病院に行くと病気がみつかりました。その後、生保の申請をして、この方の生活は安定しました。

長時間労働

休暇や休憩がない職場。サービス残業代を取り返したい。子どもが小さいから辞めるわけにもいかない。労働基準監督署へ一緒に行き、相談しました。



ツーリングロードの整備

三浦半島の海沿いは、休みの日ともなるとバイクや自転車を楽しむ人が多い。しかし、道が悪いところがあるので補修してほしいとの要望。担当課へ伝え、後日、補修工事が終了。

2018年の主な相談活動